

科目名	情報科学	科目分類	■専門科目群 □総合科目群		
			経済学科	□必修	■選択
			学科	■必修	□選択
英文表記	AN INTRODUCTION TO INFORMATION SCIENCE	開講年次	■1年 □2年 □3年 □4年		
ふりがな	あべ ときお	開講期間	□前期 ■後期 □通年 □集中		
担当者名	阿部 時男	実務家教員担当科目		修得単位	2単位
授業のテーマ	コンピュータ、情報とその表現法、二進法、アルゴリズム、データ通信、人口知能				
到達目標	今日のコンピュータがどのようにして作られているか、またどのように応用することができるかを学ぶ				
授業概要	「情報」は生物系、人間社会系、機械系を貫き、それらを一本の糸で結びつける主要な理念として位置づけられている。したがって、生物系、人間社会系、機械系における情報の生成・伝達・改造・蓄積・利用等に関する共通の原理を研鑽しようとするものである。本講では以上の理念にもとづき、社会科学系学生諸君に関連の深い話題を選択しわかりやすく講義を行うものである。				
授業計画					
第1回 情報科学とコンピュータ (計算機械の発達)					
第2回 コンピュータの歴史1 (電気機械式計算機の誕生)					
第3回 コンピュータの歴史2 (電子式計算機 現代の計算機の誕生)					
第4回 メモリー素子とパソコンの誕生					
第5回 パソコンの誕生 (パソコンとアップルコンピュータの誕生: ビデオ学習)					
第6回 情報の表現1 (文字、数字、2進数)					
第7回 情報の表現2 (映像、符号化)					
第8回 コンピュータの計算論理1、命題論理など					
第9回 コンピュータの計算論理2、加算回路など					
第10回 プログラミングの基礎 (Basic)					
第11回 人間の脳とコンピュータの違い (ビデオ学習)					
第12回 オペレーティングシステム (コンピュータとパソコンOS)					
第13回 オペレーティングシステム (プロセス管理、記憶管理、)					
第14回 コンピュータネットワーク					
第15回 データベースシステムとパソコン (インターネット)					
第16回 期末試験					
授業時間外の学習	普段、新聞やテレビ等で報道されるコンピュータをテーマとする記事や番組に慣れ親しむこと。				
履修条件 受講のルール	「コンピュータ入門」など情報リテラシー関連の基礎科目を履修すること				
テキスト	石田晴久「情報科学の基礎」 実教出版				
参考文献・資料	「教養のコンピュータサイエンス 情報科学入門」小館香椎子、他 丸善				
成績評価の方法	出席、期末試験、プログラミング課題、欠席4回以上は認定対象外 出席回数が規定に満たなかった場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は試験を受けることができない。				
オフィスアワー	水曜日午前中				
成績評価基準	秀(100~90点)、優(89~80点)、良(79~70点)、可(69~60点)、不可(59点以下)				

学生への メッセージ	コンピュータ関連基礎科目を履修すること。授業は教科書を従い OHP を用いて進めるので教科書を購入すること。授業中に無許可で退出した場合は欠席とします。
---------------	------------------------------------------------------------------------------